

研 修 会

令和2年11月17日(火)
13:30~15:00
会場：月寒公民館体育室



— 集まらないけど つながろう —

「コロナ禍における地域福祉活動」をテーマとして、各町内福祉推進員・ボランティアをはじめ一般住民参加の下約 90 名の出席を頂き実施しました。

豊平区社会福祉協議会 西川次長を講師に、地域の中で人と人との繋がりが助け合う事がいかに必要かということと、全国の社会福祉協議会の活動を紹介頂きながらの研修でした。訪問など対面での活動が難しい中、3密を回避し、<電話>や<メール><ライン>などを活用しながら、日常の見守り活動を続ける事が大切である。

決して孤立させることなく、今まで培ってきた「つながり」を大切に「今だから出来ること」を見つけながら活動を進めていきましょう。とのお話がありました

会場も「3密(密集・密接・密閉)」を避け、「新福まちスタイル」での研修で、コロナ禍での、助けあい活動の必要性を学ぶことが出来た研修会となりました。



検温をして!



手指消毒をして!



♡ 絵手紙で繋がろう! ♡

研修会に参加した、ある町内会の、推進員であり、高齢者サロンの運営者が、講話にヒントを得てサロン参加者へ絵手紙を出しました。

なかなか大勢で集まらない現在。でも、何らかの手段で繋がりたいと言う思いで作成したはがきは、数年前、

みんなで作った「ちぎり絵」をデザインした「はがき」でした。ひらめきと心配りに感動です。

の皆様
お元気ですか
コロナ対策は万全ですか
活動は令和3年3月まで休止
しておりますが
サロンで又お会い出来ることを
楽しみにしております
令和2年11月



ちぎり絵(赤富士)
『平成25年2月~3月作成』



ソーシャルディスタンスも取って!

ふれあい見守り事業

コロナ感染拡大のため、地域での見守り活動・人との交流がままならない状況の中、昭和15年生れ（80歳以上）のお一人暮らしの方で町内会加入者を対象に、プレゼントをお届けしました（高齢者名簿確認済みの町内会のみ）。プレゼントは見守りされているボランティアさんを通じて安否確認も兼ねて配っていただき、地域とのつながりを確認できました。

コロナ禍の中で気づいたことは、日頃からの近隣の方との交流を通して信頼関係を築くことが必要なのではないかという事でした。

この事業は、「赤い羽根共同募金」の助成金によって実施できました。



あんぱんさろん



窓に装飾してます

大きなお絵かきボードを常備



福まちセンターは引っ越しました！
引っ越し先でも「あんぱんさろん」
やってま〜す！！

ちょっと手狭になった感がありますが、床暖のついた温かいスペースで、子どもさんとの楽しい時間を過ごしませんか。新しい遊具もあるよ！

コロナ感染拡大の中、開設時間を当分の間
10:00~11:30と
12:30~14:00とし
飲食は出来ません。
内容の変更があればホームページでお知らせします

- ※ 月1回月寒公民館で開催している「あんぱんさろん」は4月から当分の間午前中（10:00~11:45）のみの開催とします。変更があればその都度ホームページでお知らせします。
- ※ 子育てボランティア募集・・・現在はコロナウイルス感染拡大のため主な事業は休止しておりますが、子育て支援事業の際にお手伝いいただくボランティアです。年齢は問いません。是非ご登録下さい。
- ※ 事務局員募集・・・福まち事務局員として一緒に地域福祉の活動をしませんか。ただし、これもボランティアです。お電話下さい。

協力：札幌大学 地域共創学群 地域創生専攻

<月寒地区福祉のまち推進センター> ☎・FAX 857-2370

月寒中央通7丁目4-2 102号室

(事務所開設日 毎週 火・木 10:00~15:00 祝祭日、お盆、年末年始休み有り)

ホームページ web.sapporo-u.ac.jp/~koyamahp/fuku/